

第52回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成 29 年 8 月 18 日（金）19:00 ~ 20:50

場 所：福岡国際会議場 国際会議室 501

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1 ※次頁の地図をご覧下さい

参加費：1,000 円 募集定員：200 名 Field^{*}：B（排便管理）

【申込方法】

■必要事項①所属施設名、所属部署・住所（施設に所属してなければご自宅の住所で結構です）②氏名（ふりがな）③電話番号 ④「第 52 回講習会受講希望」と明記のうえ、ハガキもしくは FAX にて事務局（裏面参照）までお申ください。申込締切は平成 29 年 8 月 10 日（木）です（当日消印有効）。8 月 15 日（火）までに先着 200 名様へ入場券を送付します。入場券がお手元に届かない場合はお申込みが受け付けられておりませんので、事務局までご連絡ください。

■入場券がない場合は受講できないことがあります。当日の申込は参加者が多い場合には受けできませんのでご了承ください。また、当委員会ホームページ（<http://fukuokahaisetsu-net.org/>）でも申込を受け付けておりますので、ぜひご覧ください。締切日以降は、お電話にて直接お問合せください。締切日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。

■お申込によりご提供いただく個人情報は、講習会の出欠確認および今後の活動のご案内以外の目的で使用されることはありません。

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険他）詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：高齢者の生活を考えた排便ケアと栄養学

開会の挨拶：山口 秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

座長：荒木 靖三 先生（大腸肛門病センター くるめ病院 院長）

講演：『生活の質の改善に向けた排便コントロール ～栄養士の視点からの取り組み～』

講師：上村 朋子 先生（下関市立豊田中央病院 栄養管理科 主査）

～ 講師からのコメント～ 私たち栄養士は、「食」を通じて患者さんの治療とケアに携わっています。特に高齢者においては、口腔機能の衰えによる食事内容の変化と併せて、消化管機能の低下などから、排便に関する問題を生じることが多くなってきます。

高齢者の排便の問題に対し、栄養学の観点からアセスメントを行い、腸内環境の改善に向けたアプローチを行って、排便の問題に改善がみられただけではなく、患者さんの原疾患の治療にもつながる様々な効果も得られました。

臨床栄養の現場から、生活の質の改善にもつながる排便コントロールについて報告します。

～ 休憩～

講演：『高齢者の暮らしに寄り添う排便ケアの提案 ～できるだけ薬剤に頼らないチームケアへ～』

講師：種子田 美穂子 先生（NPO 法人日本コンチネンス協会 九州支部
副支部長 コンチネンスアドバイザー）

～ 講師からのコメント～ セルフケア能力が低下し始める高齢者の排便ケアにおいては、生活・身体機能の低下を必要最小限にし、本人の持っている健康上の強みをさらに生かすケア実践により、健康寿命の延伸、介護度増悪の回避、介護負担の軽減につながっていきます。

そのためには、私たち専門職が、根拠に基づくチームケアを行い、「薬剤でどうやって便を出すのか、止めるのか」だけでなく、その方の力を最大限に活用し、「その人の暮らし（生活）に応じた気持ち良い排便ケアを行う」ことが必要です。明日からチームで実践されてみませんか？

開会の挨拶：今丸 満美 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、太陽化学株式会社
後援（予定）：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812

※この講習会に関するお電話でのお問合せは 8 月 18 日（金）17:00 までとさせていただきます

交通のごあんない Access & Area Map



車・バス・地下鉄利用

By Car, Bus or Subway



A 博多駅周辺MAP

Hakata Station Area Map



A 天神駅周辺MAP

Tenjin Area Map



福岡国際会議場周辺MAP



